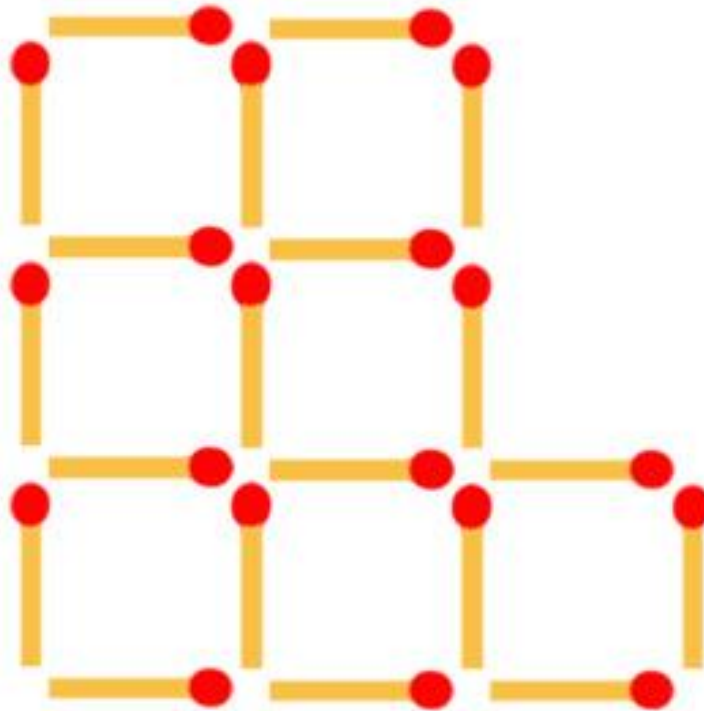
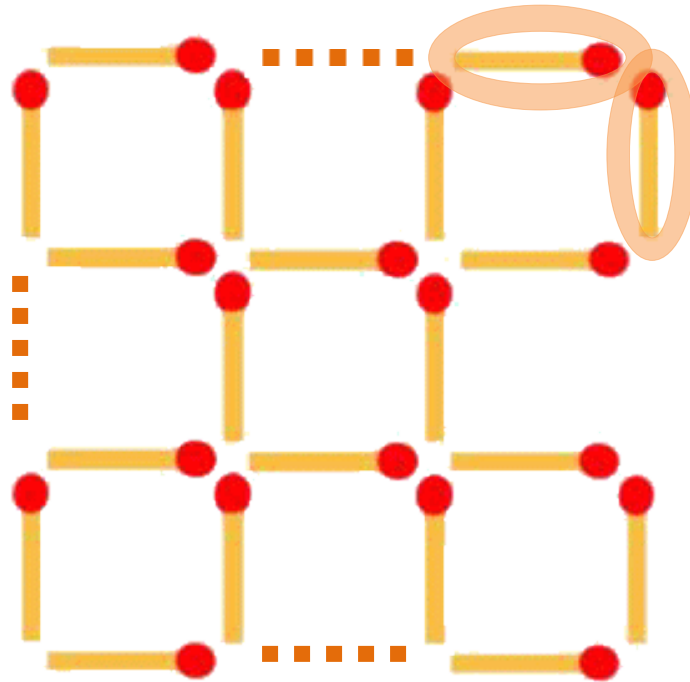


1.ここにマッチ棒で作った正方形が『7個』あります。
マッチ棒を『3本』移動させて正方形を『5個』にしてく
ださい。

※重ねたり折ったり余ったりしてはイケマセン。

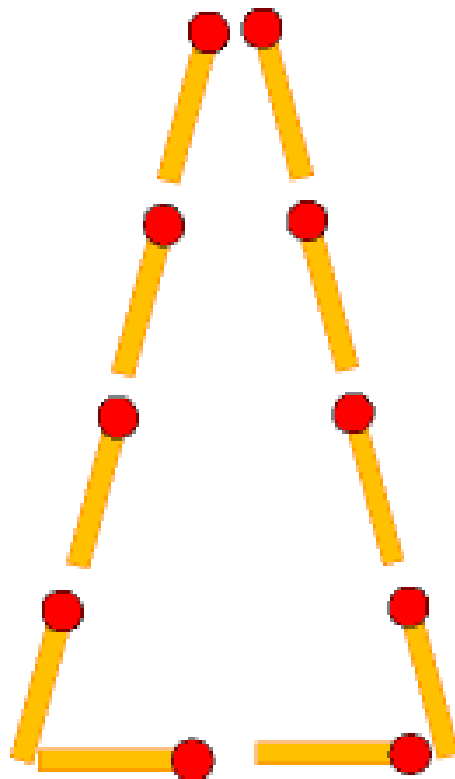


1.の答え

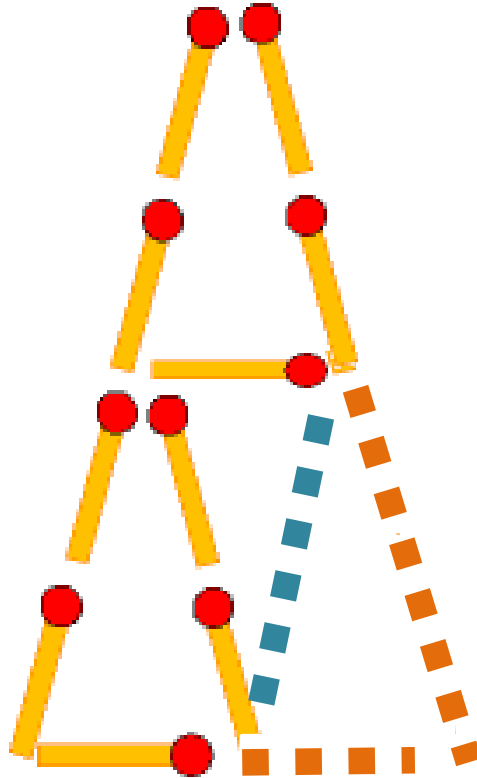


左の正方形の列の真ん中の正方形の左の辺と
真ん中の正方形の列の一番上の辺と下の辺が移動し、
右上に正方形を作ります。
問題とよく見比べてどこが動いたのか確認しよう！

2. マッチ棒3本を動かして
面積を半分にしてください



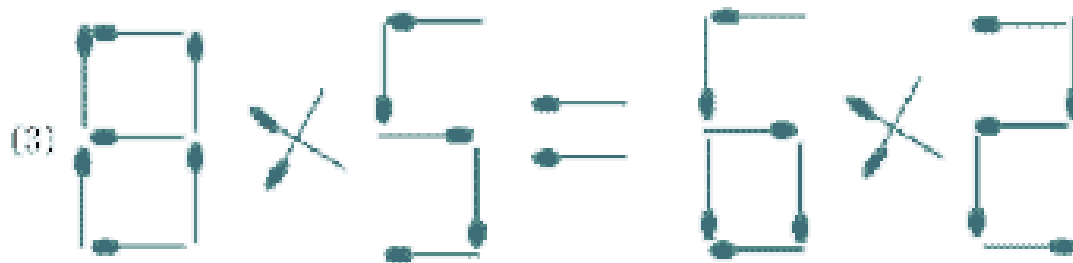
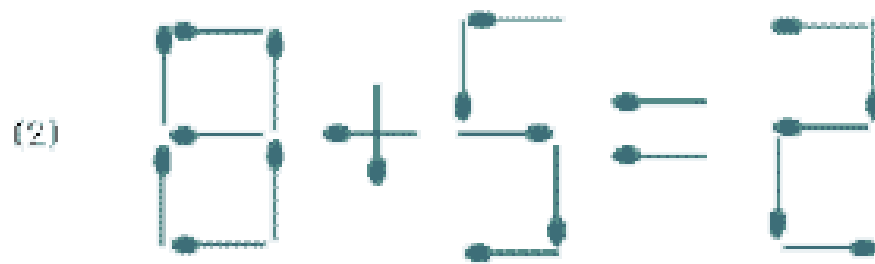
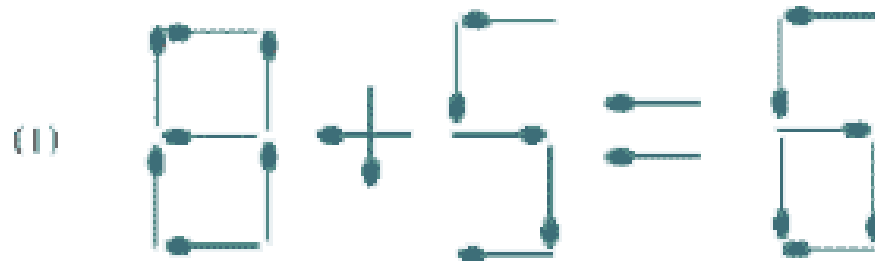
2. の答え



元のマッチ棒の右下の二本と底辺の右側のマッチ棒を図のように動かします。小さい三角形4つ分から2つ分へと面積が半分になったことがわかります。

3.(1)、(2)はマッチ棒を一本

(3)はマッチ棒を2本動かして正しい式に直してください。 ※重ねたり折ったり余ったりしてはイケマセン。



3.の答え

(1) 

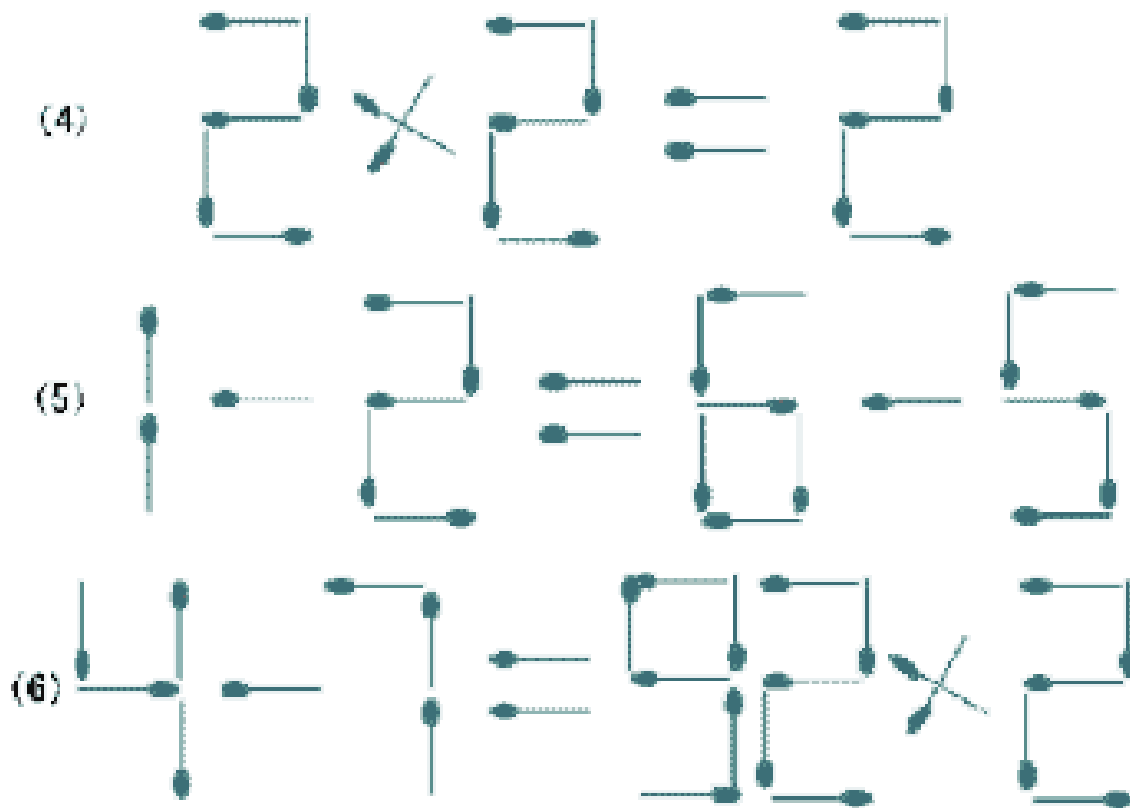
(2) 

(3) 

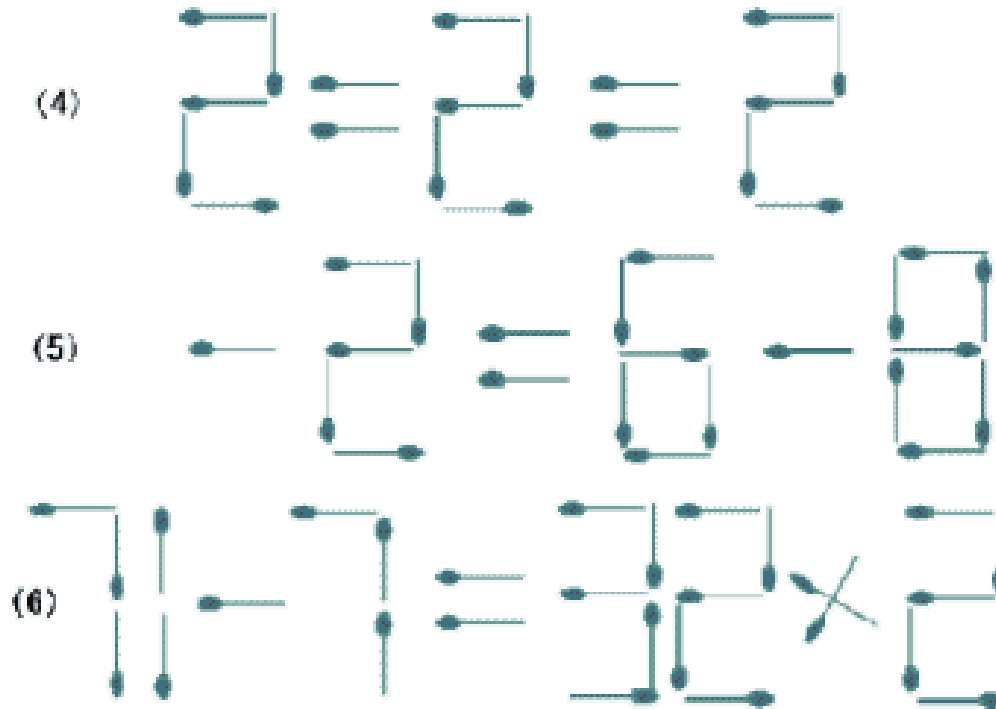
こんな感じの式になります。

ちなみにまだこのほかにも答えはあるから探してみよう！

4.(4)～(6)すべてマッチ棒を二本動かかして正しい式に直してください。
※重ねたり折ったり余ったりしてはイケマセン。



4.の答え

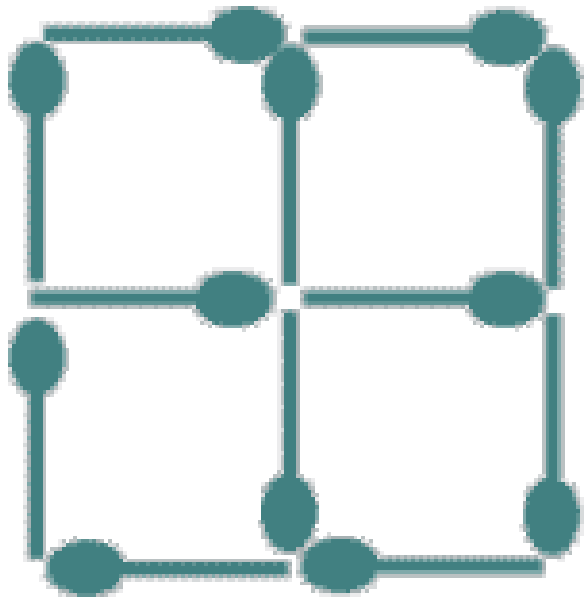


こんな感じです。こっちの3つの式にもまだまだ他の答えがあるかも！？

5.下の図はマッチ棒で正方形が5つできている。(小さな4つと全体の大きな1つ)

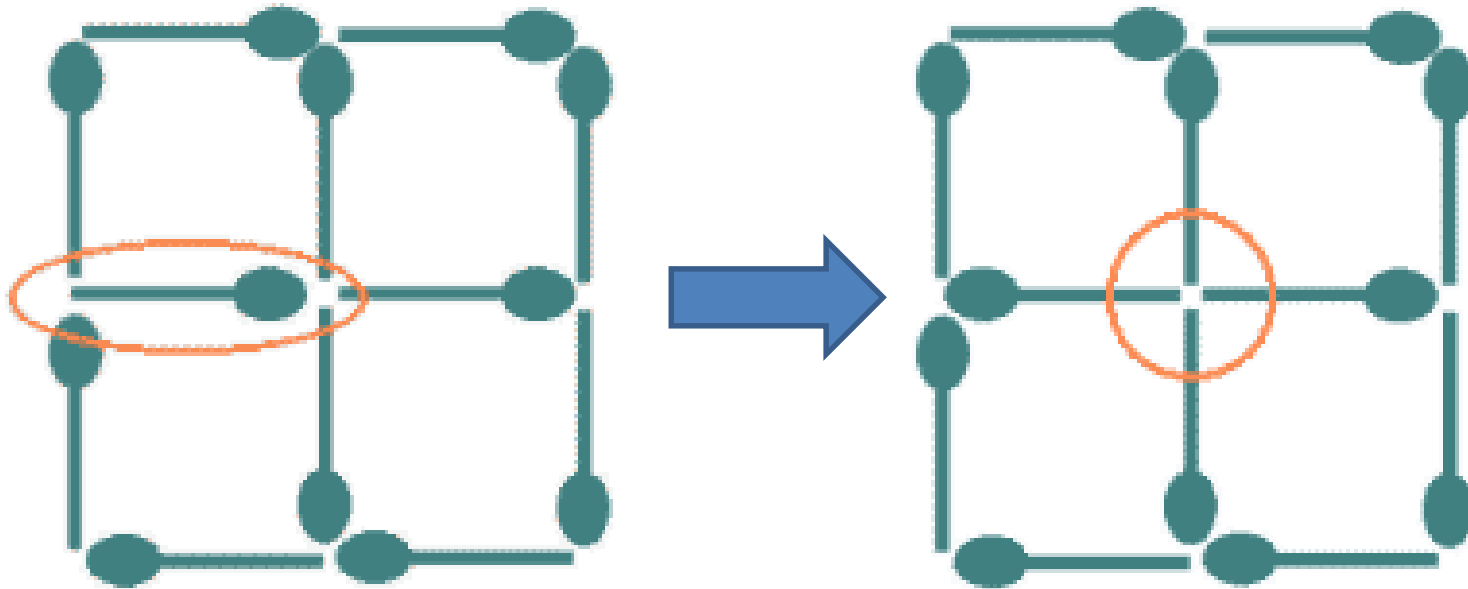
マッチ棒を一本だけ動かして正方形を6つ作ってください。

※重ねたり折ったり余ったりしてはイケマセン。



ヒント: 同じ大きさの正方形を6つ、というわけではないし、どれだけ小さくても正方形は正方形です。

5.の答え



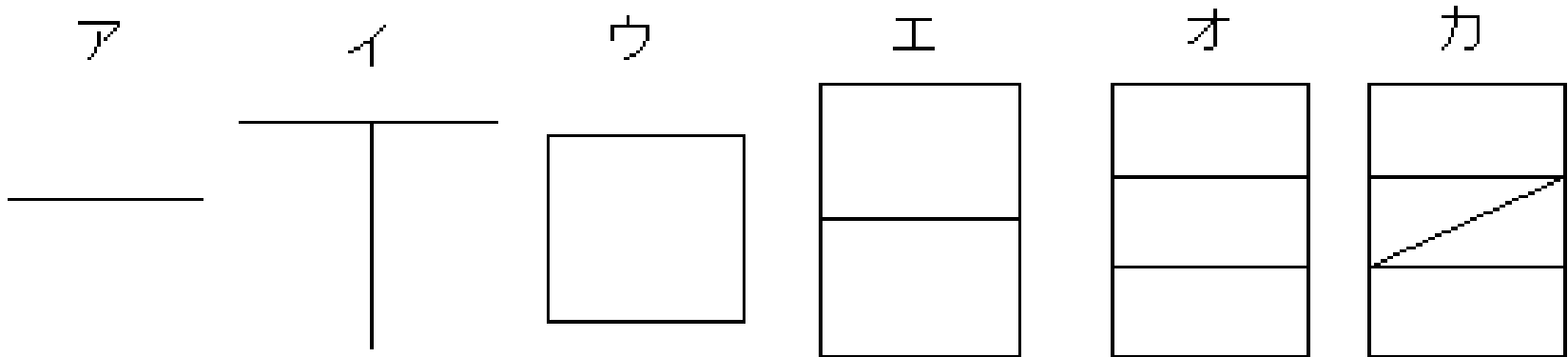
どんな大きさの正方形でもいいわけだから、マッチ棒の下側を使って正方形を作ります。
なかなかひらめきにくく頭を使う問題です。

一筆書き

一筆書きって知ってるかな？

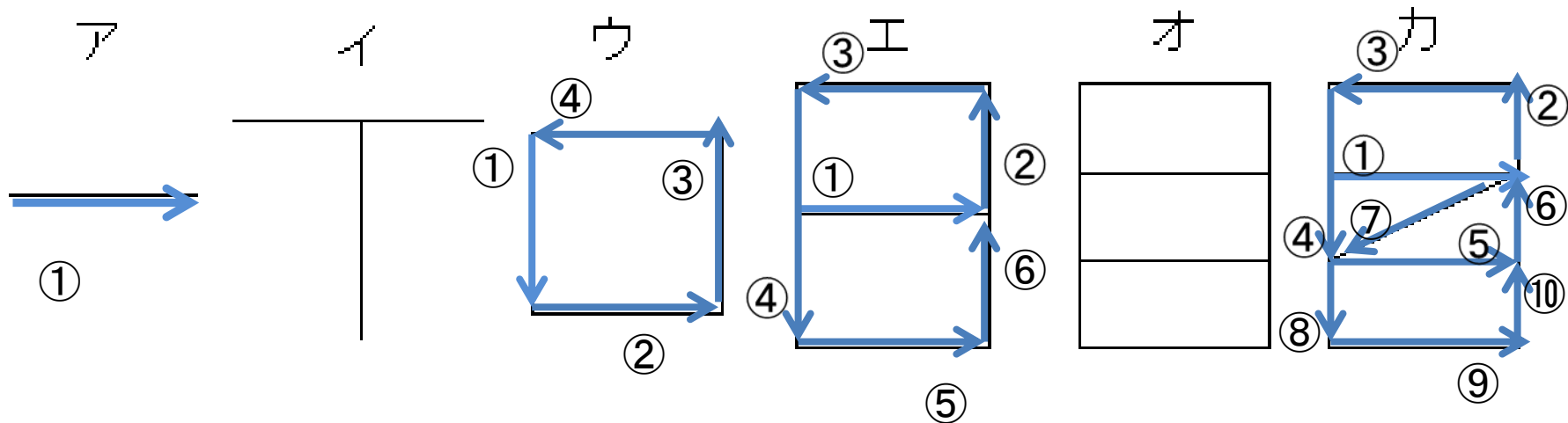
一度書いたら一度もペンを離さずに描ける図形を一筆書きと言います。

例えば次の図形...



一筆書きであるのは“ア” “ウ” “エ” “カ” である。

一筆書きの例の解答例

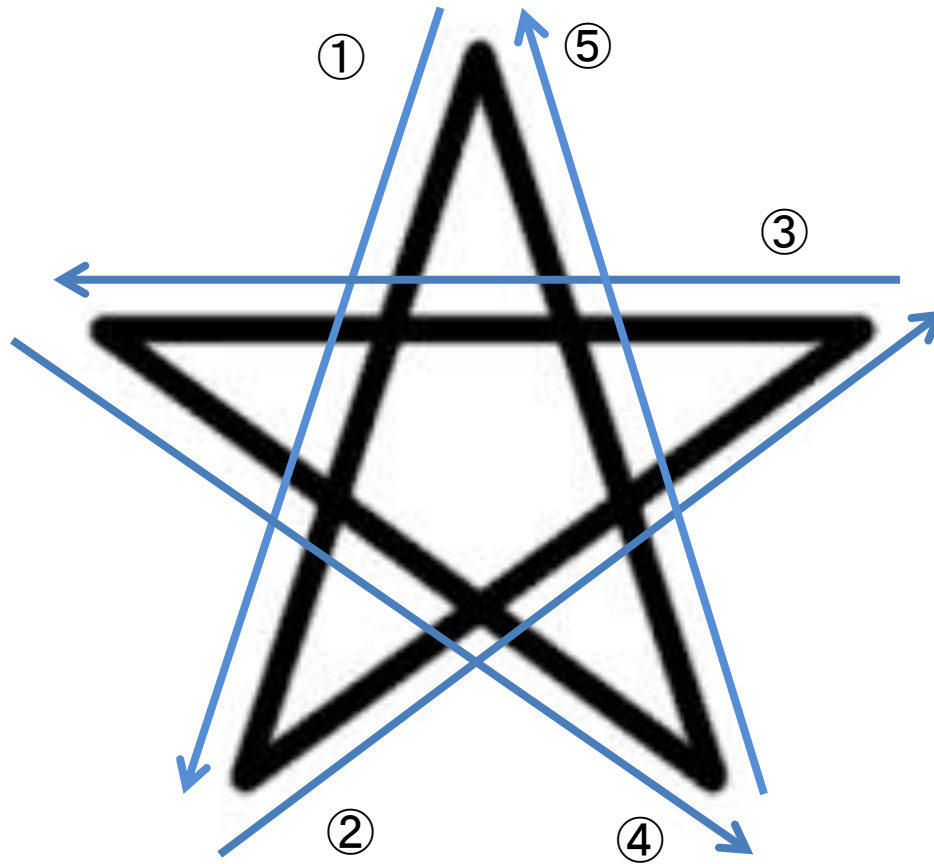


※他にも答えとなるパターンはあります。

1. 一筆書きしてみよう

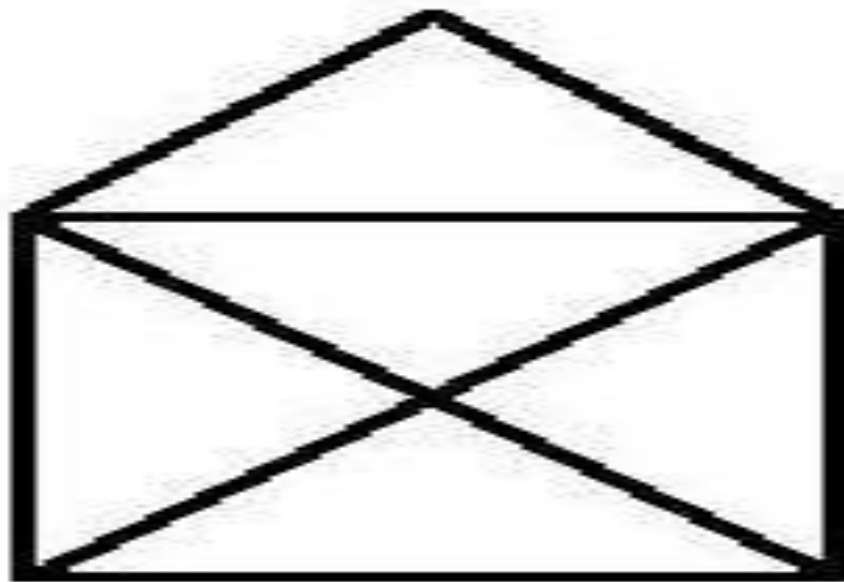


1.の答え

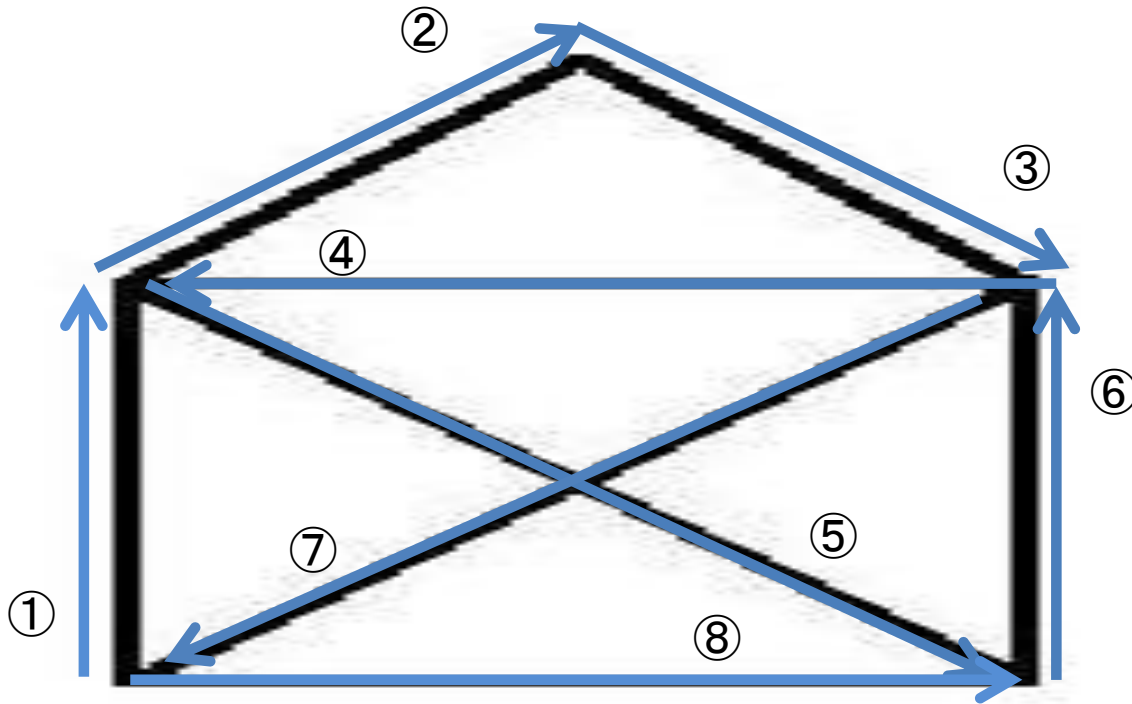


※他にも答えとなるパターンはあります。

2. 一筆書きをしてみよう

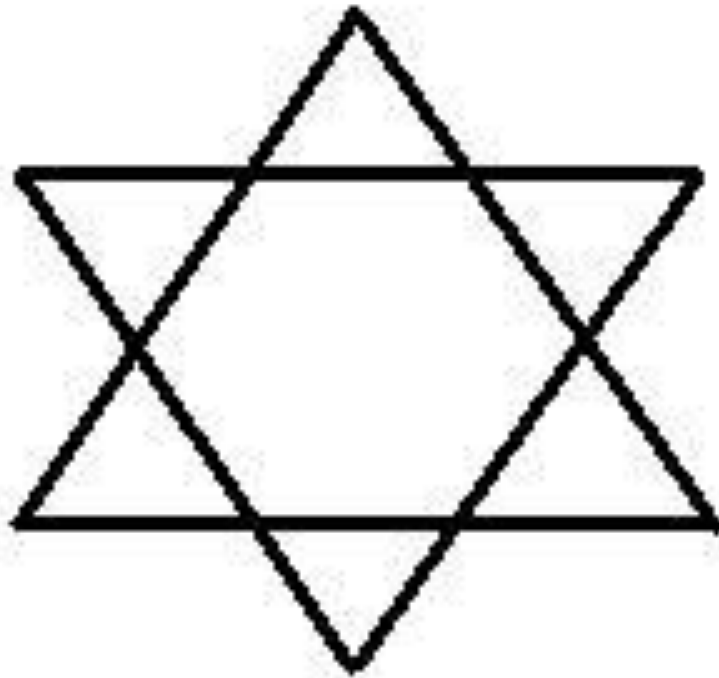


2.の解答例

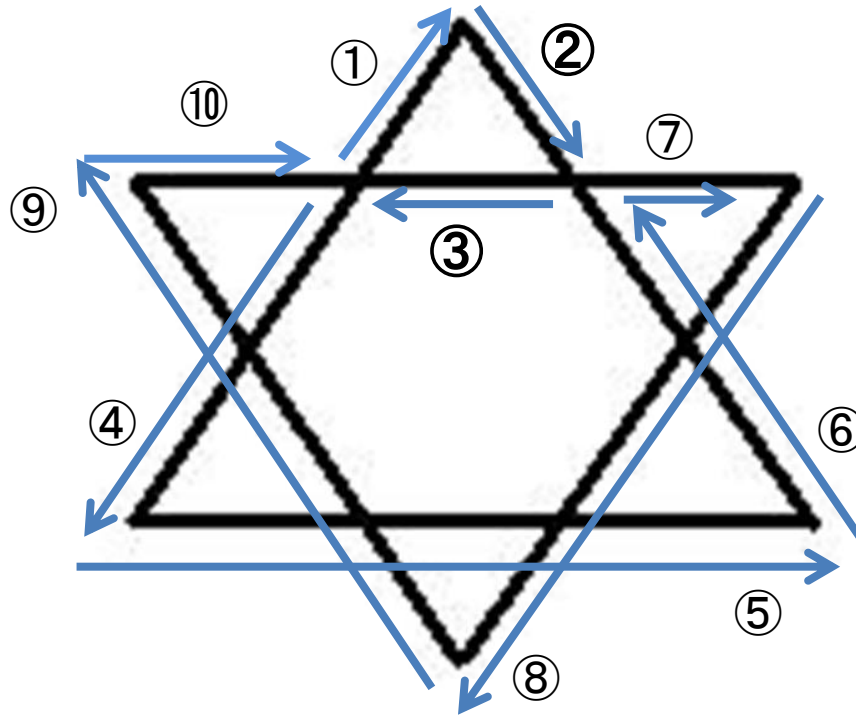


※他にも答えとなるパターンはあります。

3. 一筆書きを試みよう

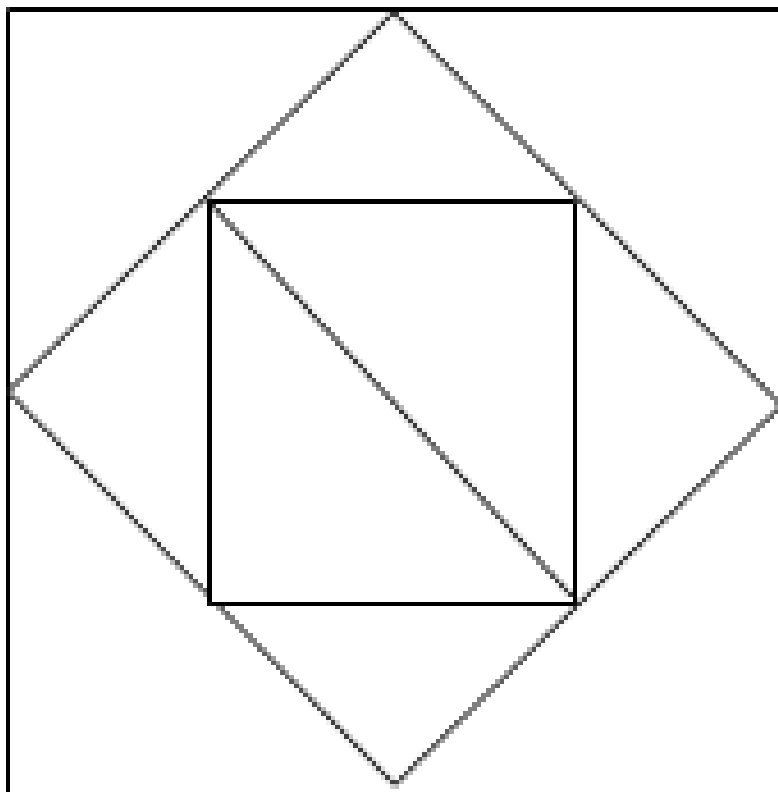


3.の解答例

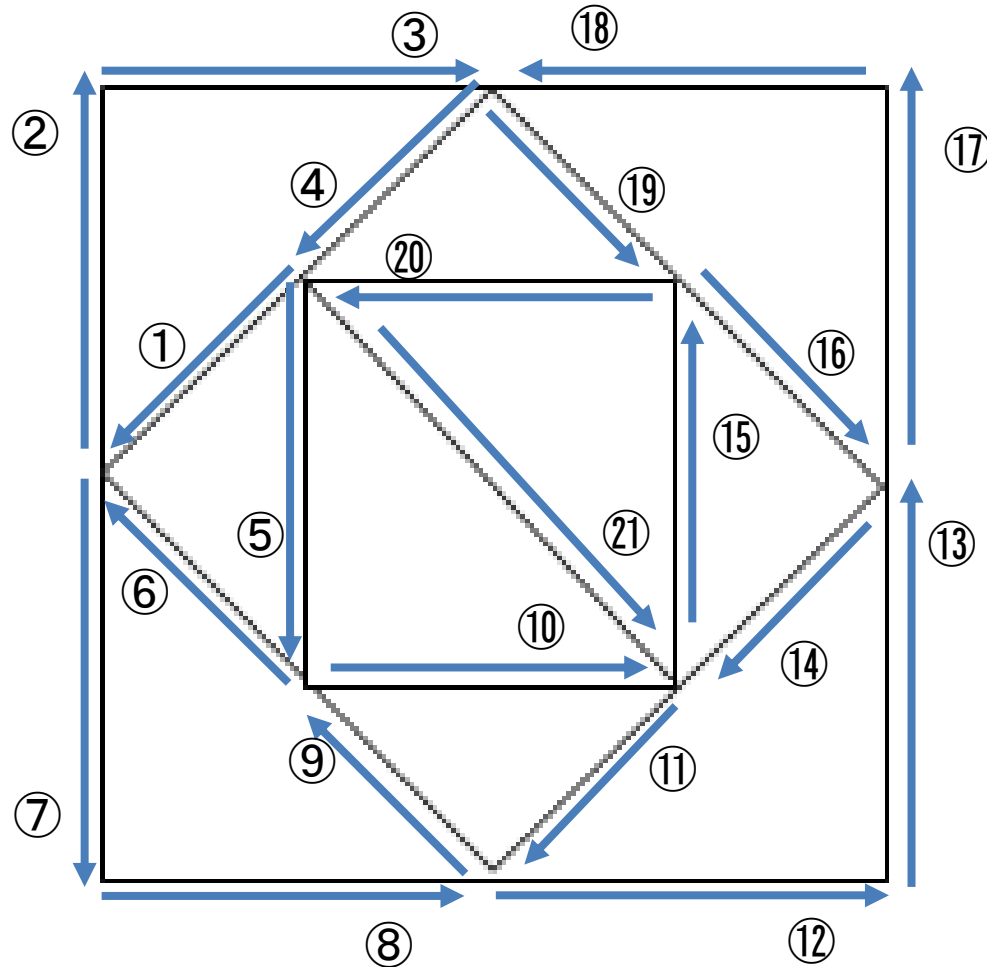


※他にも答えとなるパターンはあります。

4. 一筆書きしてみよう



4. の解答例



※他にも答えとなるパターンはあります。